



令和3年7月1日

暑さも日々増していき、本格的な夏の季節もすぐそこまで来ているよう。  
子どもたちは、汗をいっぱいかきながら夢中になっていろいろな遊びを楽しんでいます。夏ならではの行事も体験したくさん思い出を作ってもらいたいと思います。

「緊急事態宣言」は解除になりましたが、7月11日(日)までは「まん延防止等重点措置」が発令されていますので引き続きコロナ感染予防対策を行いましょ。

## 7月の行事

- 1日(木) 身体測定
- 7日(水) 七夕
- 9日(金) 誕生会
- 13日(火) おはなし会(以上見)
- 16日(金) お泊まり保育
- 17日(土) (ぞうぐみ)
- 20日(火) 消火・避難訓練
- 21日(水) おはなし会(未満見)

### プールあそび・水あそび

6月30日(水)にプール開きがありました。  
子どもたちも楽しみにしていたプールあそび・水あそび思いっきり遊んでもらいたいです。  
当園では、監視を行う者、プール指導を行う者を分けて配置することを基本に行います。

### お泊まり保育

7月16日(金)、17日(土)にぞうぐみのお泊まり保育があります。本年度は、新型コロナウイルス感染予防対策のため本園でお泊まりします。  
子どもたち同士力を合わせて絆を深め、思い出のページを作ってもらいたいと思います。

# 七夕

七夕は昔、中国から日本に伝わった星祭りです。ひこ星と、織りひめという男女の星が天の川をはさんで、向かい合っていてこの2つの星が1年に1度、7月7日にだけ会えるという言い伝えから祭りが始まりました。

### どうして短冊にお願いするの？

人々は「織りひめさまのように、はた織りやおさいぼうが上手になりまように」「織りひめさまのように願ひ事が叶いまように」と、野菜や果物をそなえて、おまつりをするようになりました。  
やがて、いつしか人々は「上手に字が書けまように」「織りひめさまのように願ひ事が叶いまように」と、笹や竹に五つの色の短冊をかざるようになりました。

### 五色の短冊の意味

初めは、五色の糸をかざるから江戸時代に転じて五色の短冊が使われるようになりました。五色は、「青・赤・黄・白・黒(紫)」のことを指し、古代中国の陰陽五行説に基づいた色です。  
陰陽五行説とは、すべてのものは「陰・陽」の相反する2つの側面を持ち、「木・火・土・金・水」の5つの要素を根源とする説です。「木は青・火は赤・土は黄・金は白・水は黒(紫)」を表しています。この五色を短冊や吹き流しに使用することにより魔除けの意味を持たせたとされています。

### おしらせ

7月22日(木)海の日、23日(金)スポーツの日で祝日となるため、保育園も休園となりますのでよろしくお願ひ致します。

